

家庭教育学級の 企画参考資料集

【前年度実績・企画事例紹介・講師紹介など】



あゆみ回春

厚木市 市民協働推進課

家庭教育学級の 企画参考資料集

- 1 前年度実績 …………… 1 ページ
- 2 参考資料紹介 …………… 13 ページ
- 3 企画事例紹介 …………… 14 ページ
- 4 講師紹介 …………… 18 ページ
- 5 託児受入団体紹介 ……… 23 ページ

＝家庭教育学級相談窓口 ★市民協働推進課公民館係★＝

〒243-8511 厚木市中町 3-17-17

厚木市役所第二庁舎 3階

Tel 046-225-2513 Fax046-221-0260

メール 2800@city.atsugi.kanagawa.jp

講座内容、講師、申請手続きについてなど、お気軽にお問い合わせください。

前年度実績

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学 習 内 容	方法	講師・助言者等	参加者数	
1	あゆのこ保育園	テーマ：「おもちゃの広場」						
		6/5（木） 9:30～11:30	4	<p>・日本グッドトイ委員会においてグッドトイに認定されたおもちゃを通して、おもちゃコンサルタントや保育士が子どもとの関わり方、玩具の楽しみ方、遊び方を伝えた。それによって保護者は子どもと楽しく遊ぶための方法を学び、親子のふれあいを深めた。</p> <p>・スタッフや子育て中の保護者が集い交流することで、子育てのヒントを得たり、悩みや不安の解消を図ることができた。</p>	体験交流	おもちゃ コンサルタント 森 智恵子 大塚 照子	35	
		6/6（金） 9:30～11:30					21	
		11/17（月） 9:30～11:30					34	
		11/18（火） 9:30～11:30					28	
2	厚木幼稚園	テーマ：温かな言葉で健やかな体と心を育てよう						
		7/31（木） 10:00～12:00	3	<p>親子でできる「バレトン」体験をテーマに先生の指導の下に裸足になり、足指を意識すること、伸ばす部分、呼吸も含めて意識し、伸びている感覚を味わった。親子で楽しく音楽に合わせて、体をほぐし伸びることで、呼吸がより深くなり、会話を通して、笑顔になることを学んだ。</p> <p>「クリスマスリースを手作りしよう」をテーマに葛を巻くところから行った。材料はほぼ自然になっている物を先生が一つ一つ集め、一つ一つ配置を決め、飾りをつけて楽しんだ。また、先生の子育てについて、子どもの成長と共に、親の悩み、子どもとの関りは変わっていくけれども、いつでも話のできる関係を大切にしているとの話を聞き、今という時間の大切さを学んだ。</p> <p>「幼児期から伝える性のはなし」をテーマに講義を聞いた。人は教わったようにしか教えられることが多いもので、教わっていないものを子どもから質問されて戸惑うことは当然であり、即答できなくてもOK!であること、いつでも相談相手でいることの大切さ、海外との教育の違い、学校は決まった範囲を超えて教えることは出来ない事などを学んだ。</p>	講義体験	豊浦 杏菜	18	
		12/2（火） 10:00～12:00					33	
		1/29（木） 10:00～12:00					24	
3	厚木のぞみ幼稚園	テーマ：食育講座&給食試食会						
		1/30（金） 10:00～11:30	1	給食の試食 給食を作るにあたっての想いや、子どもたちのおいしい、安心、安全への取り組みなどの話を聞くことができた。	講義体験	エンゼルフーズ 酒井、坂井	31	

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学 習 内 容	方法	講師・助言者等	参加者数
4	厚木 緑ヶ丘 幼稚園	テーマ：「こどもの笑顔を守る知識をシェアしよう！」					
		6/30(月) 9:00~12:00	3	厚木消防署の方を招いて、小児を対象とした心肺蘇生法や、AEDの取り扱い方法、大出血時の止血方法などを学んだ。	講義 体験	救急救命課	14
		11/13(木) 10:00~12:00		泌尿器科の先生と整体院の先生を招いて、泌尿器に関わるこどもの体や心へのアプローチや、親子でできる姿勢改善の方法を学んだ。	講義	窪田医院 院長 平野 裕資 おおた整体 院長 太田 陽介	18
		2/17(火) 10:00~12:00		生花を使って、こどものサイズに合わせた花冠の作り方を学んだ。花の癒しの効果や特徴を学び、家庭でのコミュニケーションに役立てた。	体験	タヒチアンダンス教室 LaMana講師 平野真里奈	14
5	伊勢宮 幼稚園	テーマ：親子で楽しく食育&リラックス					
		6/3(火) 10:00~12:00	2	米粉ナンを使って、家庭に一つはあるフライパンで簡単に、カレーと相性抜群のナンを作った。捏ねたり伸ばしたり簡単な作業で家庭でも子どもと一緒に作り、手作りの楽しさを伝え食育に役立てた。	講義 実習	生米・米粉パン教室 持田 由理	12
		9/4(木) 10:00~12:00		自分でできる簡単なセルフマッサージで、日々忙しく時間のない母たちにリラックスして自分と向き合うやり方を教えてもらった。こどものスキンシップにも繋がられた。	実技 実習	セルフマッサージ講師 稲葉 留美	10
6	清和 幼稚園	テーマ：五感で楽しむ食育 ～こどもの食と大人のリフレッシュタイム～					
		6/18(水) 11:00~12:15	2	「給食試食会」 はじめに質疑応答の時間を設け、こどもの食や栄養について、普段疑問に思っている事や献立のポイント・食中毒の対策についての話を聞いて、実際に給食を試食した。	講義 体験	株式会社 安田物産 栄養士 小山内 玲子	27
		1/23(金) 10:00~12:00		「珈琲の淹れ方」講座 コーヒーについての知識を深め、美味しいコーヒーの淹れ方を学んだ。参加者それぞれが実際にコーヒーを淹れ、味わいながら保護者同士のコミュニケーションを取れる場とした。	体験	南蛮屋株式会社 松野 秀実	17
7	とびお 幼稚園	テーマ：こどもの成長は家族の笑顔 深めよう親子の絆					
		9/17(水) 10:30~12:30	1	給食試食会 「幼児の食生活について」をテーマに栄養士から指導を受けた。また、実際に園児が食べている給食を試食した。	講義 体験	株式会社 共和 栄養士	35

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学習内容	方法	講師・助言者等	参加者数
8	光ヶ丘幼稚園	テーマ：こどもと向き合うきっかけを！～心を繋ぐ家庭級～					
		9/8（月） 10:00～12:00	3	参加者の心身の不調を対話形式でセルフケア伝授の講座を実施した後、こどもと一緒にできるヨガを行い心身の改善方法を学んだ。	講義体験	溝呂木 茜	9
		11/21（金） 10:00～12:00		親子で楽しむおうち音楽遊びとして実際にリトミックを体験した後に、こどもと行う時の資料やアプリの配布。また、最後に一緒に行う時のアドバイス講座を行った。	講義体験	井上 恵子	18
		12/23（火） 冬休み期間		冬休み中に親子で季節の行事を楽しめるように、コマごとに止まってマスと同じ表情をするカオスごろく、年少でもはさみが使える難易度の門松のペーパークラフト、間違いを探した後に見つけられるクイズ形式の間違い探しなどの製作キットを配布した。	在宅取組	本部役員	116
9	はやし幼稚園	テーマ：笑顔あふれる楽しい親子時間					
		6/24（火） 12:00～13:30	3	給食を作るにあたっての注意点や家庭での食事に役立つ盛り付けや栄養について企業の方から話を聞いた。その後「給食試食会」を実施し、味や食べやすさなどを体感した。	講義試食	安田物産 大和工場所長 長野 茂男 主任栄養士 小山内 玲子	32
		10/22（水） 10:30～11:50		ヨガを通して身体全体の血流を良くし、心と体を鍛える方法を学んだ。家庭でできるこどものヨガ遊びとして、足指じゃんけんや星のポーズ腕ひねりでキラキラを表現し、家庭で取り入れやすい動きも教えてもらい、どのような動きをこどもが苦手に行っているかや動きを真似しやすい動作と言葉かけも実践しながら学習した。	運動体験	ヨガインストラクター 藤森 亜沙美	22
		2/5（木） 10:00～13:00		こどもでもポイントを押さえれば簡単に作れるレシピで、厚木市産の米粉、人参を使った米粉ロールケーキ2種を作った。野菜嫌いこどもでも気づかない程の美味しいレシピ。初心者でも簡単に作れるため、家庭でこどもと一緒に作ることで、親子のコミュニケーションの充実に寄与した。	調理実習	JAあつぎ ふるさと先生 梅澤 清子	27
10	七沢幼稚園	テーマ：こどもの学習意欲を育む					
		6/4（水） 10:30～11:30	2	七沢幼稚園では、年長になるとマリンバの練習・演奏が始まる。それに先立ち、プロのマリンバ奏者の演奏を見て「聴く」、マリンバ奏者との質疑応答でマリンバの知識を「聞く」「知る」ことにより、こども達のやりたい意欲をさらに高め、また芸術への興味と感性を高めることができた。	鑑賞	マリンバ奏者 宮野下 シリュウ	101
		11/19（水） 11:30～13:30		創立時からこだわってきたこども達が大好きな給食の試食と、沼尾氏による講義、質疑応答を行った。実際に給食を試食することで、こども達の食の安全、味覚へのアプローチを知った。また、どのような食材を選び、どのように野菜を切って調理すれば野菜嫌いな子でも食べられるようになるのかを知ることができた。	講義試食	沼尾 由香理	16
幼稚園等合計			24				712

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学習内容	方法	講師・助言者等	参加者数
11	北小学校	テーマ：こどもたちの創造力、自己表現力を育てる					
		11/8(土) 9:00~12:00	2	陶芸教室を行い、世界に一つだけの手作りの作品を通して、物の大切さを学んだ。親子で体験することによって、家庭でのコミュニケーションが深まり心の繋がりを育むことができた。	講義 体験	千島 千穂	50
		11/13(木) 11:20~12:10		こどもたちの食生活への理解を深め、また栄養士による説明で食育や栄養バランスを学ぶことができた。給食の作られ方を家庭で共有し、親子で学べる。栄養士による講義、給食試食会を行った。	講義 実習	栄養士 加藤 寿実	33
12	三田小学校	テーマ：家族で実践してみよう					
		11/27(木)	1	親子のスキンシップを一層大切にしていきたいと考え「ぼかぼかハグ週間」と題し家庭の都合に合わせて1週間こどもとハグをする取り組みを実施した。高学年のこどもでハグに抵抗がある場合は、手を繋ぐ、ハイタッチでも良い事にした。7秒ハグの効果や家庭での取り組み方等を便りに掲載し、ハグをしたら別途用意したシールを便りの一番下にあるカレンダーに貼れるようにした。	在宅組		649
13	清水小学校	テーマ：みんな笑顔に					
		6/18(水) 9:30~12:00	2	暑い夏でもさっぱりと食べられる和菓子を二種(わらびもち・練り切り)作成した。アレルギーの子も多いので、誰でも食べやすい食材を利用して簡単・本格的な和菓子を覚えて家族で季節を楽しめるように考慮した。	体験	菓匠 土門	25
		10/29(水) 10:00~11:45		給食に対する理解や提供者の視点を理解し、学校・家庭と連携してこどもの健康を考えた。	講義	栄養士 近藤先生	54
14	小鮎小学校	テーマ：守ろう、自分の心と身体					
		11/25(火) 9:30~12:10	1	「守ろう、自分の心と身体」をテーマに2年生、4年生、6年生の授業を児童と保護者と一緒に受講し、各学年に応じて、いのちと性についての考え方や身の守り方を学んだ。	講義	助産師 在川 有美子	209
15	相川小学校	テーマ：こどもたちの健やかな成長と明るい笑顔のために					
		10/25(土) 8:40~12:10	2	ボランティア団体「コミスク」と共同開催をし、コミスクは高所作業車等の重機体験、フライングコミットゲームを実施。委員は紙ひこうき、風船バトル等の5つのゲームを実施し、親子で楽しめる活動を通じて絆を深めることをねらいとして開催した。	体験	ボランティア団体「コミスク」	360
		11/28(金) 10:55~12:10		ケルト音楽について学ぶことができた。主にスペインのバグパイプ、スコットランドのバグパイプの楽器の説明やバグパイプとピアノで様々な曲の演奏があり、家庭でのコミュニケーションに役立てた。	鑑賞	TEAM パフォーマンスラボ	216

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学習内容	方法	講師・助言者等	参加者数
16	厚木第二小学校	テーマ：育児を頑張る保護者の心と身体のリフレッシュ、「給食試食会」を通してこどもたちの給食を知り考える					
		11/10(月) 10:15~11:15	2	ZUMBAを通して、普段運動されない人や運動が苦手な人も、汗をかきリフレッシュでき、日々の疲れやストレスを吹き飛ばして、次の日からの活力へつなげることができた。	体験	かが みわこ	11
		12/4(木) 11:10~12:30		「給食試食会」を開催し、こどもたちが普段食べているメニューをそのままの形で食べ、食事環境や食器類、残飯についても知ることができた。栄養士さんからの話もあり、どのように給食が作られているか学ぶことができた。	講義 体験	栄養士 金子先生	76
17	緑ヶ丘小学校	テーマ：親子で学ぼう					
		6/13(金) 11:00~13:00	2	栄養教諭の先生から給食ができるまでの過程や栄養バランスなど食の重要性についての講話を聞き、こども達が実際に食べている食事を試食して学びを深めた。	講義 体験	栄養教諭 荒井 梨奈	37
		11/11(火) 10:00~12:00		植物の特徴や育て方の講義を聞き、実際に土をいじりながら植物の寄せ植えをし苔のテラリウムを作成した。緑に触れることで癒しになり、自宅でこどもと一緒に育てることで親子の関わりにつなげることができた。	講義 体験	高橋 さわ子	27
18	戸室小学校	テーマ：こどもと食					
		11/27(木) 10:50~13:10	1	文部科学省学校法第二条の7つの目標に沿って、学校給食の歴史、給食摂取基準を満たした上での安全でおいしい給食作りの工夫、こどもたちが食に興味関心を持つための教育活動などについての講義を受けた。	講義 体験	南部学校給食センター 栄養士 高梨 絵理	36
19	愛甲小学校	テーマ：心と身体にやさしい毎日を育もう					
		10/2(木) 11:00~13:00	2	給食の試食や給食センターのDVD視聴、児童の配膳見学を通して、給食に対する理解を深めた。また、栄養士による講話を通して、食の大切さを学んだ。	講義 試食	南部学校給食センター 栄養士 小南 悠里子	58
		12/4(木) 10:00~11:30		おなか元気教室を通じて、腸を丈夫にすることが健康を支えるのに重要である「健腸長寿」の考え方や、おなか(腸)の働きとその大切さについて学んだ。	講義	厚木ヤクルト販売(株) 岩崎	12

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学習内容	方法	講師・助言者等	参加者数
20	妻田 小学校	テーマ：親と子のコミュニケーションのキッカケ作り					
		6/10(火) 13:45～14:30	3	「いのちの講座」4年生の児童と全学年の保護者を対象に”いのちのはじまり””体のしくみ”自分を大切に”って”というテーマで学んだ。	講義	在川 有美子	94
		10/3(金) 11:30～13:00		「給食試食会～おいしく食べて学べる試食会」栄養士の先生から給食の献立を作る過程や給食への思い、食の大切さを聞き、その後教室へ移動して給食を試食した。	講義 試食	古屋 淳子	31
12/8(月) 10:00～12:00	「ハーバリウム講座～お花で癒され、自分だけの作品を楽しもう～」 ボトルに色とりどりの色のドライフラワーを入れ、オイルで満たした。作った作品は個性豊かで見ていると癒された。家庭でのコミュニケーションに役立てた。	体験		近藤 裕子	12		
21	鳶尾 小学校	テーマ：お口のケア(小学生向け)					
		11/13(木) 10:00～12:00	1	近年、こどもの虫歯や歯周病、口腔機能発達不全(お口をボカンとしている子、頬杖をつく子、硬い物が食べられない子)が注目されている。そこで、家庭内での歯みがきの仕方、お口のトラブルの予防について学習した。	講話 体験	厚木歯科医師会 歯科衛生士 木村 さやか	9
22	毛利台 小学校	テーマ：こころに残る家庭教育学級					
		9/5(金) 11:15～13:00	2	「見てみよう！給食室のいちにち」 学校栄養士による人気メニュー紹介や学童期の栄養についての講話を受け、実際に学校給食を試食することで、家庭での会話のきっかけにした。	講話 試食	毛利台小学校栄養士 高村 裕子	27
1/16(金) 13:00～16:00	「みんなで学ぼうこどもの手当て」 こどもに対する心肺蘇生AEDの取扱方法、大量出血時の止血方法などを学んだ。体験講座を通していざという時役立ててもらおうとともに、保護者とこどものコミュニケーションのきっかけを提供した。	実習		厚木市消防本部 救急 救命課	13		
23	飯山 小学校	テーマ：こどもの安全と保護者同士のつながりを考える					
		11/27(木) 11:20～13:05	2	安全で美味しい給食がこども達の心身の健全な発達のために大切なことだと、実食することで学んだ。	講義 試食	栄養士 佐藤 愛	17
2/9(月) 11:30～13:20	珈琲の淹れ方を専門家から学び、日頃、育児仕事で忙しい保護者が癒しと家庭でも共有できるような知識を得ることができた。また、パンを食べながら子育ての悩みなどを共有して保護者同士の交流を深めた。	実習		厚木珈琲 酒井 涼旦郎	12		

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学習内容	方法	講師・助言者等	参加者数
24	森の里 小学校	テーマ：親子が共に学び、育ちあう～笑顔のための家庭教育					
		10/24（金） 10:45～12:00	2	「スギテツコンサート」 音楽を通じて豊かな感性や表現力を育て児童一人一人の情緒的な成長を促すことができた。	講義 体験	ピアニスト 杉浦 哲郎 ヴァイオリニスト 岡田 鉄平	185
		1/16（金） 10:00～12:00			「コーヒーの淹れ方講座」 ・講師を招き、コーヒーに関する知識、おいしい淹れ方についての実践を交えた講座を実施した。また、コーヒーのリラックス効果を学び、家庭でのコミュニケーションに役立てることができた。 ・講座を通じて、保護者、小学校教員相互のコミュニケーションを図った。	講座 体験	南蛮屋（経験豊富な職員の方）
25	戸田 小学校	テーマ：親から子へ世代を越えて伝えていくべき日本文化の伝統					
		7/4（金） 13:30～15:00	1	・日本文化の伝統、現代の和装離れについて考えた。 ・親から子へ日本伝統文化をつなげ、浴衣で日本の夏を楽しみ、年に一度でも日本文化に親子で触れる日を作れるように学んだ。	体験	久崎 光子	6
26	七沢希望 の丘 初等学校	テーマ：事前の智慧から生きる力を育もう！					
		1/24（土） 9:30～15:30	2	本活動は、内田学園が新たに入手した土地活用について、七沢幼稚園・七沢希望の丘初等学校のこども達、保護者、教職員と一緒に創り上げていくことを目的に、構想段階から実践までを体験的に行った。土地活用の目的やアイデアを出し合ったことで、土地活用のイメージが広がった。また、木の根っこの掘り起こし、桜の木に生い茂ったツル植物の撤去といった整備作業、焚き火を起こしてご飯作りなどの体験を通して主体的に考え、参加者それぞれの個性を活かしながら協調するコミュニケーションを学んだ。	実習 体験	NPO法人 仂 代表 根本 秀嗣	30
		2/28（土） 9:30～15:00		桜庭で伐採した木を使ってオリジナルカトラリー作り、焚き火を起こしてごはん作り、燻製作り、講師作成のブランコで遊ぶなど、初等学校の自然を活かした遊びや暮らし体験を行った。参加者それぞれの個性を活かしながら協調するコミュニケーションを学んだ。	実習 体験	NPO法人 仂 代表 根本 秀嗣	37
小学校合計			28				2,340

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学習内容	方法	講師・助言者等	参加者数
27	厚木中学校	テーマ：こどもの教育を考え、保護者の見識・教養を深める					
		7/4(金) 8:30~15:30	1	PTA会員を対象にバスを借り上げ、高校訪問を行った。厚木中学校からの進路実績の多い県立王子高校、私立向上高校、県立座間高校を訪問し、校舎や設備の見学や校長先生等による学校説明を行っていただき、各高校の特徴などを学ぶことができた。	体験 講義	体験先の学校職員	41
28	睦合中学校	テーマ：こどもと一緒に考える安全					
		12/9(火)~ 1/8(木)	1	ネット依存やネットいじめ、ネット詐欺、個人情報の管理についてなど、インターネットを使用する上で注意することを動画視聴にて学んだ。	在宅 動画 視聴	マルチメディア振興センター・e-ネットキャラバン	15
29	小鮎中学校	テーマ：学びと癒し					
		10/7(火) 11:00~13:00	2	「給食の試食」 厚木市北部学校給食センターの調理の様子を学んだ。食を通じた思春期のこどもの接し方を学んだ。	講義 試食	北部学校給食センター 依田 和子	20
		12/2(火) 10:00~12:00		「LED付きハーバリウム作り」 花材を自由に選び、色味や配置バランスのアドバイスを受けながら制作した。家庭で子どもと一緒に作れるよう材料や成り立ち等も教わった。	講義 実習	OLIVE OLIVE 近藤 裕子	8
30	南毛利中学校	テーマ：南蛮屋珈琲の店員による出前講座					
		9/24(水) 10:00~12:00	1	近年、健康飲料として話題の珈琲の専門家の方を招いて、美味しいコーヒーの淹れ方を学び、気分をリフレッシュさせることでストレス解消に繋がった。また、珈琲の豆知識などを持ち帰ることで家族間のコミュニケーションに役立った。保護者同士がゆったりとした雰囲気での珈琲講座に参加し、こどもや家庭についての話題になることで自分だけではない悩み等を共有できたので、精神的な安定につながった。	講義 体験	炭火焙煎珈琲南蛮屋 松野 秀美	20
31	東名中学校	テーマ：考えよう！こどもの未来 深めよう！保護者の輪					
		6/24(火) 11:30~13:30	2	給食試食体験をするとともに、家庭で作れるメニューや成長期のこどもに必要なバランスのとれた食事について学んだ	講義 体験	北部学校給食センター 栄養士 大野 留未	16
		10/22(水) 9:00~14:00		高校見学(公立2校、私立1校) 高校3校を見学し、説明会及び見学を通して、進路について学んだ。	見学 講義	各高等学校校長、 東名中学校教員	28
32	林中学校	テーマ：SNSトラブル・マナーについて親子で考えてみよう					
		6/26(木)	1	こども達のSNSマナー・トラブルについて親子で学べるよう、クイズを通して楽しく学べる機会にもらった。	資料 配布		316

令和7年度家庭教育学級 事業実績一覧

No.	団体名	日時	回数	学習内容	方法	講師・助言者等	参加者数
33	藤塚中学校	テーマ：実践的な食育による健康意識と生活力の向上、家庭での会話の促進とコミュニケーションづくり					
		9/8(月) 10:00~13:00	2	「手作りパン制作」 パンを作ることの楽しさを経験し、身近な食材での制作を通し食に対する知識を深め家庭での食育、食事への意識の向上を高めた。	講義 実習	pan. tukuro 榎本 恵子	19
		12/1(月) 11:30~13:30		「給食試食会」 こどもたちが毎日食べている給食センターの食事を試食し、食育、健康保持、食文化の継承など、給食に関する理解と興味関心を深めた。また家庭でも取り入れられる調理や栄養のヒントを得ながら思春期の栄養課題や食事のバランスについて学んだ。	講義 試食	北部学校給食センター 栄養士 前田 優子	22
34	森の里中学校	テーマ：学ぼう、家族の笑顔のために					
		9/24(水) 10:00~12:00	3	「漢方的な視点から健康を学ぼう」をテーマに、こどもの生理やニキビなど成長期の身体のことや保護者の加齢に伴う身体の変化について、分かりやすく説明を受けた。	講義 体験	あんず薬局 薬剤師 大久保 弘子	15
		11/20(木) 11:45~13:30		日々の給食の献立作りの工夫や成長期のこどもに必要な栄養を知り、家庭での食生活の大切さを学んだ。給食試食会を開催し、学校給食への理解を深めた。	講義 体験	北部学校給食センター 栄養士 前田 優子	10
12/9(火) 10:00~12:00	スタンドグラス作り体験を行い、制作活動を通して、保護者間の交流を図った。制作した作品を家に持ち帰り、家族とコミュニケーションを取った。	講義 体験		小林 ひとみ	12		
35	睦合東中学校	テーマ：こども達の健やかな成長のため、保護者の教養、趣味を含め情報共有を図る					
		6/17(火) 9:00~14:00	3	「高校訪問」 高校進学に向けて、公立高校と私立高校それぞれを訪問し、こどもの適性にあった進学先の選択に適切なアドバイスが出来るような研修とした。 訪問校/公立高校：厚木王子高等学校 私立高校：向上高等学校	見学 講義	訪問高校の職員	36
		9/10(水) 10:00~12:00		「アロマハンドクリーム作り」 乾燥する冬を前に、香りや効能を学び、こどもとの関りや、こどもの症状、体調に合わせたアロマの選び方、組み合わせ方を聞いた。ハンドクリームをこどもの体の一部に塗って触れ合いやコミュニケーションをとる重要性も学べた。また、制作を通して保護者同士の子育ての意見交換など交流を深めた。	体験	介護アロマ 坂内 美由紀	15
12/4(木) 10:00~12:00	「スパイス香るクリスマス料理講習会」 季節のイベントで食べられている料理を学んだ。初めに先生の実践から始まり、コツや食材の大きさ、スパイスの選び方などを教えてもらい、その後数人のグループに分かれて実習。自宅でこどもと一緒に調理するなど、コミュニケーションを図るきっかけとなるよう目指した。	体験		JAあつぎ食とくらしの マイスター 服部 美和	15		
中学校合計			16				608

総合計
回数

68

総合計
参加者数

3,660

令和7年度家庭教育学級報告

団体名	厚木緑ヶ丘幼稚園家庭教育学級開設委員会	対象	保護者		
テーマ	「こどもの笑顔を守る知識をシェアしよう！」	開催場所	厚木緑ヶ丘幼稚園1階集会室		
企画運営の流れ	<p>○講師をどのように探したか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師の一人は家庭学級開設委員会委員長の夫で、もう一人の講師は知り合いから紹介してもらった。 <p>○この講座にした決め手は何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの性について情報を得る機会がほとんどないことや、親世代に頭痛や腰痛などの体の不調を訴える人が多いため。 				
担当委員の意見・感想	<p>企画・運営を行って</p> <p>○良かったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事後アンケートでは、参加した全員から内容・講師共に「とても良かった」と好評をいただいたこと。 <p>○苦労したこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師とのやり取りでは、講師が身近の人であったことであまり苦労はなかった。 				
参加者の意見・感想	<ul style="list-style-type: none"> ・男の子のデリケートな部分を細かく知ることができて良かった。 ・娘が便秘がちで泌尿器とも関係があったりすることを知れて良かった。 ・おねしょの悩みに関係する話を聞いて良かった。 ・ネットで調べてもよく分からなかったところを、実際に聞いて分かりやすかった。 ・普段からできるストレッチを教えてもらい、日頃からの姿勢の意識が変わった。 				
回	日時	学習内容	方法	講師	参加者数
2	11月13日(木)	<p>1、開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会（委員長） ・講座開設の目的について（委員長） <p>2、内容</p> <p>(1) 小児・乳児の泌尿器について</p> <p>①「おちんちん」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長と衛生について ・包皮の扱いについて <p>②尿失禁（おねしょ）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長と頻度及び治療について ・環境とおねしょについて <p>(2) こどもと行う体操、産後の骨盤矯正</p> <p>①大人とこどもの姿勢</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全身に対する頭の重さの違い <p>②幼少期から知っておきたい身体について</p> <p>③おうちでできるママの骨盤セルフケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙腸（せんよう）関節を動かすこと ・壁付けストレッチ <p>④こどもと一緒にできる姿勢改善ストレッチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャットレッチ ・キーホルダーエクササイズ <p>(3) 質疑応答・小児・乳児の泌尿器について</p> <p>3、閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート記入 ・園長のことば ・閉会（委員長） 	講義	<p>内科・泌尿器科 窪田医院 院長 平野 裕貴</p> <p>おおた整体 院長 太田 陽介</p>	18人

令和7年度家庭教育学級報告

団体名	妻田小学校家庭教育学級開設委員会		対象	保護者	
テーマ	親と子のコミュニケーションのキッカケ作り		開催場所	妻田小多目的室及び6年生教室	
企画運営の流れ	<p>○講師をどのように探したか ・妻田小学校栄養士の方に依頼した。</p> <p>○この講座にした決め手は何か ・家庭教育学級において、給食試食会は毎年恒例の内容となっており、コロナ禍で中断はあったが、2年前から再開している事を引き継いだ。</p>				
担当委員の意見・感想	<p>企画・運営を行って</p> <p>○良かったこと ・多くの保護者が参加してくれたこと。 ・先生方の苦勞を知ることができたこと。</p> <p>○苦勞したこと ・8人の委員が3回の家庭教育学級を分担して担当しているが、今回の担当者2人が中心となって準備を進め、みんなで協力することができたので、あまり苦勞は感じなかった。</p>				
参加者の意見・感想	<p>・家庭での食育の参考になった。ホームページをチェックしてレシピなどを参考にしたい。</p> <p>・給食を食べる機会はとても貴重なため、参加できて良かった。こどもが給食が美味しいと言っているのがよく分かった。</p> <p>・こどもがどのような感じて給食を食べているのか知れて良かった。献立は毎日チェックしている。</p> <p>・おいしい給食を試食し、家庭でも作ってこどもと一緒に話すキッカケになった。</p>				
回	日時	学習内容	方法	講師	参加者数
2	10月3日(金)	<p>1、開会 ・開会のことば(担当者) ・日程、配布物確認</p> <p>2、内容 (1) 講義 ①給食の時間の位置付けについて ・学校給食法のもと、7つの目標があって実施されている ・昼食という目的だけでなく、こども達が食について学ぶ時間でもあること ②献立を作る際に考慮していること ・成長に必要な栄養素 ・季節の料理と旬の食材 ・郷土料理と地場農作物 ③安心・安全な給食作り ・決められた時間に、限られた人数で安全な給食ができる献立づくり ・物資選定委員会で確認された食材の使用 ・調理従事者の衛生管理 ・調理室の衛生管理 (2) 給食試食 ※保健委員会のこどもが牛乳パックの量み方を教えに来た。</p> <p>3、閉会 ・アンケート記入 ・閉会(担当の委員)</p>	講義 試食	妻田小学校 栄養士 古屋 淳子	31人

參考資料紹介

参考資料紹介



PDF 形式のファイルは Adobe Reader が必要です。お持ちでない方は、まずダウンロードしてインストールしてください。

家庭教育手帳（文部科学省）

家庭教育手帳の活用方法を掲載しています。講座テキストとして活用いただくほか、子育てや親育ちに関する講座をはじめ、子育てサロン、家庭教育学級広報紙の話題源などに活用できます。

以下のアドレスからデータを取り出して活用することができます。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/katei/main8_a1.htm



家庭教育ハンドブック すこやか（神奈川県）

新中学1年生の保護者等を対象とした学習冊子です。親子関係や命の大切さ、いじめ、不登校への対応など、様々な視点から、家庭教育に関する情報が掲載されています。この冊子は、政令市立の学校を除く県内全ての中学校および中等教育学校、特別支援学校中等部の1年生の保護者へ配付されています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/sukoyaka.html>



家庭教育学級の開設について（厚木市）

過去5年間の家庭教育学級実績の他に家庭教育学級開設のてびき、参考資料集、開設要領、書類一式のファイル等があります。

https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/soshiki/shiminkyodosuishinka/6_1/2449.html



家庭教育学級取り組み紹介（岐阜県）

これまでの家庭教育学級実績の他に運営マニュアルやプログラムの参考となる資料が掲載されています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/12496.html>



学校と地域でつくる学びの未来（文部科学省）

企業等による教育プログラム等が掲載されています。

<https://manabi-mirai.mext.go.jp/program/index.html>



企画事例紹介

在宅取組型(小学校)

学校名等	関市立博愛小学校	
実施日時	令和2年7月8日(水)~7月29日(水)	令和2年8月1日(土)~8月20日(木)
会場	自宅	自宅
参加人数	全校家庭	全校家庭
学習課題(分野)	①家庭内の転倒・落下・移動防止チェック<家庭内DIG>研修 (命の大切さ・家族の大切さ)	②自宅防災ファミリーチャレンジ (命の大切さ・家族の大切さ)
運営者の願い	今後発生が予想される大地震に備え、家庭内の家具の転落・落下・移動の防止について家族で確認し、効果的な防災対策につなげたい。	各家庭で防災学習のテーマを決定して、自宅での防災に向けてチャレンジすることで防災意識を高めながら、「家族の楽しいひと時」にもしてほしい。

学習の内容

<年間テーマ> 親子で行動と思いを共有しよう
 ~「博愛の心」を育てるPTA 子どもとのつながりを大切にするPTA~
 <取組の流れ>
 ・ここ数年、博愛小学校では家族で取り組む「防災教育」をテーマに活動している。
 2つの違う学習形態C:講演会型(外部講師による防災の講演会)+E:在宅取組型(講演会を基に家族で防災に取り組む)を組み合わせ、防災への意識や家族の学びを深めてきた。今年度は新型コロナウイルス感染防止の対策から、全て家庭でできる在宅取組型の研修に切り替えて実施した。

<在宅取組1> 家庭内の転倒・落下・移動防止チェック(家庭内DIG)研修

- ①取組のお知らせ、チェックカード2枚を各家庭へ配布
 ・講演予定だった講師監修のもとに在宅防災研修を実施すること、活動のねらいや取組の内容を伝える。
- ②各家庭で取り組む
 ・動画のURLを掲載し、各家庭で動画視聴
 ・「地震対策屋内危険性チェック」記入
 ・「家庭内の転倒・落下・移動防止チェックリスト」記入
 ※さらに家庭の対策を進めたい方むけに、総務省消防課の資料ページのURLを紹介
- ③チェックカードを学校へ提出

取組カード<在宅取組1>



<在宅取組2> 自宅防災ファミリーチャレンジ

- ・家族の防災意識を高めるだけでなく、「家族の楽しいひと時」になることを願った企画
- ・取組のお知らせの裏面には「実践テーマ例」を紹介し、様々なテーマの中から、自宅で行うことができるように工夫

取組カード<在宅取組2>



<参加者の感想(取組カードより)>

【保護者】

案の定、期限切れを発見。今回の見直しでトイレットペーパー、懐中電灯、タオル、バスタオル、ペット用のシート、リード、ペンとノート、水入れを追加しました。

【児童】

こんなにリュックの中に、いろんなものが入れられるなんて、すごいなおもいしました。



1つのテーマを軸にした継続的な取組

・学校や地域と連携しながら「防災教育」という1つのテーマで取組を積み重ねられています。継続的な取組は学校の良き伝統になりつつあります。



動画視聴を取り入れ、学ぶ機会を拡大

・在宅取組型に動画視聴を取り入れた先進的な取組をされました。各家庭の都合に合わせて視聴時間の調節ができることから、今まで講演会に参加できなかったご家庭の状況にも対応でき、学ぶ機会を拡大することにつながりました。



在宅取り組みを通して育まれた家族の絆

・「防災」をテーマにした2つの在宅取組を通して、家族の防災意識を高められています。また、防災対策について家族全員で話し合うこと、家族と一緒にチャレンジすることを通して、家族のコミュニケーションやふれあいを深められています。



企画事例紹介

体験活動参加型+講演会型+在宅取組型(小学校)

学校名等	山県市立伊自良北小学校
実施日時	令和2年11月14日(土)9時~12時
会場	伊自良北小学校体育館及び校舎、通学路、各家庭
参加人数	全校30名とその保護者等23家族
学習課題(分野)	防災出前講座 自らの命や大切な人の命を地震から守る ~避難所に行かないための防災~ 命の大切さ・家族の大切さ・自立心・自制心
運営者の願い	家族全員での防災学習、山県市では、校区ごとの防災の講演会を行っており、コロナ禍であるが、この規模の学校では、基準に従い対策を取れば可能ということで家族が参加しての実施。



学習の内容

<講師>岐阜大学 清流の国ぎふ・防災・減災センター特任准教授(地域連携担当) 村岡 治道 氏

<内容>最初にみんなでジャンプして、体育館が揺れるか実験。答えは震度0。

今日は震度7の勉強。

●地震に関するクイズ等

- 揺れ始めて本棚は何秒で倒れるか? ○どうやって命を守るか?
- 何秒で揺れは収まるか? ○走って逃げられるか?
- この体育館で危ない場所に新聞紙を置こう。

●地震の際に自分の体を守る姿勢: ダンゴムシのポーズの正しい方法。「地震速報が聞こえたら、フライングしろ!」

- グループで校内を回り、地震の際の危険箇所を探る。
- 7年保存のパン試食:中学生ボランティアが配る。



校内危険個所の確認

- 防災グッズコーナー:突っ張り棒・留め金各種・下地センサー
ブレーカー落とし・飛沫防止シート・踏み抜き防止

●クイズ:もしブロック塀があったらどうなるか。

●テスト:地震速報に全員で反応する。

★このあと児童は教室へ行き下校の準備。

◎残った家族で講演を聞く。

- ・日本の建物は震度7でも耐えられる。ウイルス感染が心配なので、地震があっても避難所に行かなくてよいように、家庭で過ごせるように対策をしよう。



中学生ボランティアの説明

●防災とは災いを防ぐことです。(家庭での防災)

- ・映像で家庭内の危険を知る。
- ・地震に対して「どうやって命を守るか」といった地震への家庭教育が今までは抜けていた。
- ・家庭内DIGの実践例、部屋の危険性を確認、脱出ルートの確保が必要。
- ・家庭内対策は「ビデオライブラリー 家庭 消防庁」の検索で確認できる。
- ・防災効果の継続、どこが安全かを知っていることが準備の一つ。

●家族で下校。ブロック塀だけでなく、通学路の危険箇所を確認しながら帰った。



訓練:地震速報に反応

<アンケートより>

- ・今まで大きな災害に遭うことなく暮らせているので、今回の講座に参加し、改めて災害の恐ろしさを体験でき、どう身を守るべきか、普段からどう対策すべきか考えさせられました。

・子どもたちにもわかりやすく、楽しく参加でき、これまで以上に防災意識が高まったことと思います。これからではなく、すぐにでも身の回りを家族みんなで、確認しながら災害に備えなければいけないと強く感じました。

・今日の講座で今まで思っていた基本の避難と違うお話を聴けて、必ず机の下に隠れなければならないというのは違うのだなあと思いました。ダンゴムシになる場所、方法など、これから生活する中でどう対策をすればよいのか、色々と考えました。



家族ごとに校内の危険個所を考えることは家庭内DIGの実践につながります。

防災グッズの説明や7年保存のパンなどの配布を、ボランティアの中学生が行いました。

クイズやダンゴムシのポーズの練習、校内の活動等があり活動的な講演で、学校の規模に応じた最良の防災講演会に感じました。



家族ぐるみの参加により、アンケートの言葉でもわかるように防災意識の向上が期待できます。

PTA 会長さんが校区にある濃尾地震の碑のお話をされて意識の高さを感じました。

最後に参加者みんなで片付ける動きなど、とても良い雰囲気でした。下校が家族でできることも貴重な実習です。

学校名等	本巣市立真正幼稚園
実施日時	令和2年12月1日(火)9時30分~12時
会場	幼稚園周辺のお宮お寺公園及び道路など
参加人数	園児36人とその保護者
学習課題(分野)	親子オリエンテーリング 社会のルール 思いやり 挨拶及び礼儀 基本的な生活習慣
運営者の願い	コロナ感染防止対策で、集まっての家庭教育学級ができません。PTAでは、在宅で取り組むだけでは残念だということで、年長さんが小学校に入る前に、感染防止対策や交通ルールについて親子で実践を通して学ぶ場面を作りたいとオリエンテーリングを考えました。



寒い時期ですが、天気がよく、親子で歩くと、「鳥がいる」「水がきれいだね」と自然に言葉がでました。

道路の横断では親子で左右の確認をして手を挙げて進む姿がありました。

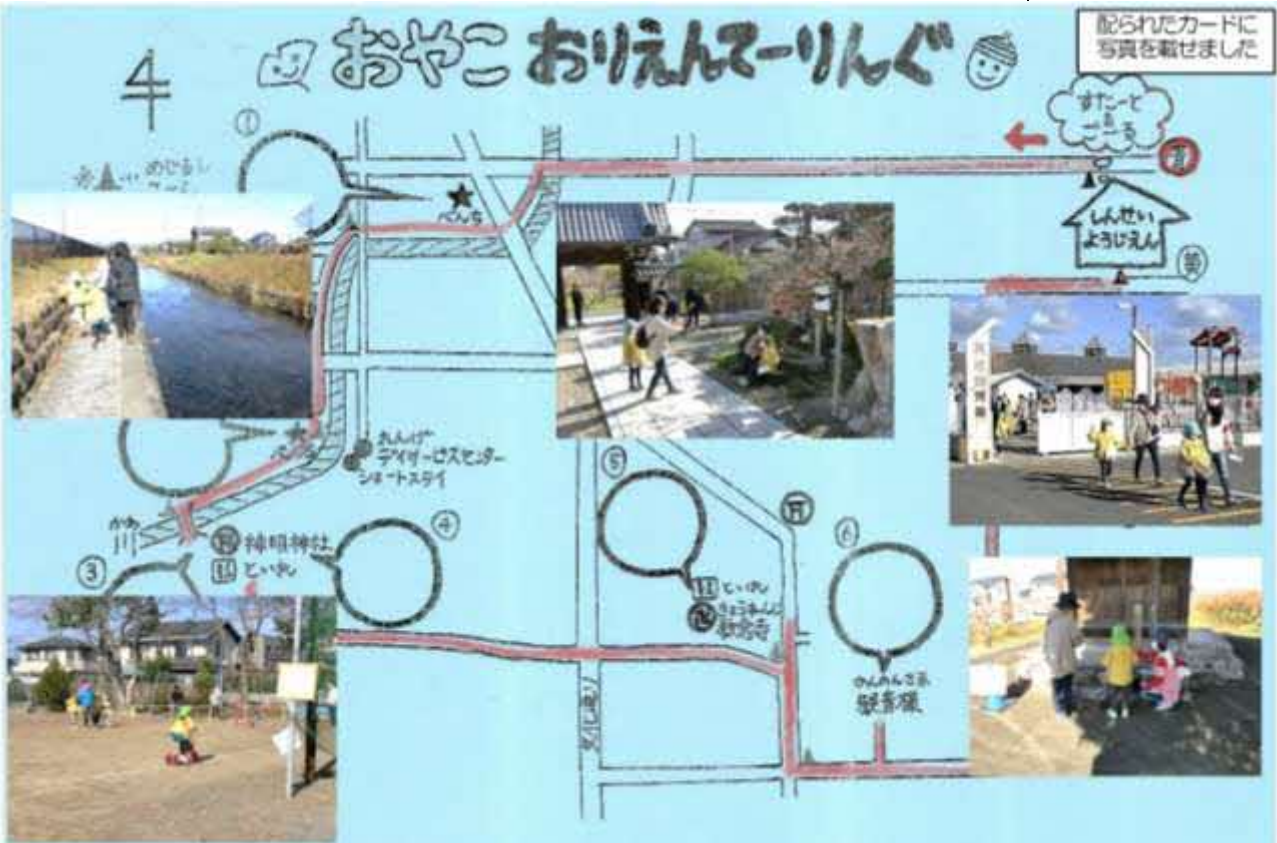
道端には「ねこじゃらし」が生えており、楽しく遊べます。役員さんや先生がポイントや道でミッションのためのお賽銭の確保や安全確認、公園で水分の配給もしています。

環境の良さや交通のきまり等が楽しく確かめられています。

学 習 の 内 容

<親子オリエンテーリングの内容>
幼稚園周辺の交通量の少ない場所、また歩道が整備されている場所を確認し、場所ごとにミッション(神社や観音様、お寺等にお参りをすること、公園でキックボードや滑り台で遊ぶ、どんぐりを拾って袋に入れる等)、クイズ(川の名前は?この食べ物の名前は?等)がいっぱいあり、親子で楽しむ活動だった。終了後は親子で園庭等にておにぎり弁当を食べた。

<新型コロナウイルス感染防止対策>
受付:検温、消毒、記名、整列する位置の明示があった。マスクは不織布であること、隣との距離を取ることを繰り返し確認した。おにぎり弁当の前の手洗いの仕方を養護教諭から説明を受けた。



<参加者の感想>

- ・小学校入学まであと4カ月、交通安全と一緒に学べるとても良い機会になりました。
- ・普段歩かない場所を、子供と一緒に会話しながら歩き、いろいろな発見をすることができました。
- ・自宅が園の近くですが、歩いたことがなかったので、こんなよい歩道があることを知らなかったです。犀川の水がとてもキレイで驚きました。初めての公園も楽しかったです。(父)

<取り組みの成果>

- ・親子で一緒に歩くことで、地域のお寺や遊び場、川のきれいさを一緒に感じる事ができ、貴重な時間となりました。
- ・交通ルールやお参りの仕方等、生活のきまりも親子で行うことができました。願いの中にあつた小学校に入学する前に確認することができたようですね。



初めての試みのため、事前に何回も話し合われました。地域の環境を利用して、たくさんの方々の工夫と努力により親子の関わりの濃い、楽しく素晴らしい活動ができました。

講師紹介



家庭教育学級 講師紹介一覧

NO	企業・大学等	内 容	形態	謝礼	連絡先
1	厚木市 中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせの方法 ・読書の大切さについて ・こどもの本の選び方 ・おすすめ図書推薦 ・親子で楽しむ乳幼児期の読書について 	講義 体験	無料	中央図書館 電話223-0033
2	あつぎ郷土博物館	あつぎ郷土博物館の概要、展示物、博物館一般について	講義	無料	あつぎ郷土博物館 電話225-2515
3	厚木市 交通安全教室	交通安全DVDの上映等による交通安全教室の開催 ※学校から申し込み・平日開催	講義	無料	厚木市 くらし交通安全課 電話225-2760
4	厚木警察署 いのちの大切さを学ぶ教室	実際の事件を題材にしたアニメーションDVDを上映、遺族による講話など ※対象は主に中学校・高等学校	講義	無料	厚木警察署生活安全課 電話223-0110(代表)
5	神奈川県 つながるかながわ 消費者教育	消費者被害未然防止や金融経済教育、インターネットやスマートフォンの安全な使い方講座・講師派遣など紹介	講義	無料 ※一部 有料 あり	神奈川県 ホームページ参照 
6	e-ネットキャラバン	～インターネットリテラシー講座～ ・ネット依存・ネットいじめなど の実態やその対策方法 ・インターネットの安心・安全な利用のための安心講座	講義	無料	e-ネットキャラバン ホームページ 
7	ワコールの出前教室	・小4～中3の成長期にあたる女の子やその保護者を対象とした、下着やからだの基礎知識を学ぶ出前教室	講義	無料	ホームページ 

家庭教育学級 講師紹介一覧

NO	企業・大学等	内 容	形態	謝礼	連絡先
8	安心ネットづくり 促進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・会員企業・団体が提供している インターネット安心安全に関する 出前講座の紹介 ・フリマアプリ、インターネット・ スマホ・ケータイ安全教室 	講義	企業 団体に 確認	講師をする企業・団 体へ直接連絡 ホームページ参照 
9	厚木ヤクルト販売 (株)	子どもの未病対策応援プログラム おなか元気教室（60分～90分程度） <ul style="list-style-type: none"> ・腸内環境編 ・生活リズム編 内容案内HP→ 	講義	無料	電話 0120-288-960
10	野村証券(株) まなぼう教室	金融・経済に関する知識と理解は、正 しい資産形成のためだけでなく、長期 的な視野で健全な資本市場の育成をし ていく上で重要で、その学びのための 出張授業・学習教材等 ※親子活動の依頼も可	講義 等	無料	※申込みはHPから 
11	J A あつぎ	P T A 出前授業 料理や手芸、その他各種出前講座 (本紙P21～P22に詳細を案内)	講義	講師料 5千～ 1万円	J A あつぎ 046-221-6881 (担当：野田様)
12	読売新聞社 記者講師派遣	読売新聞社の記者が講師 政治、経済、教育や医療問題から子育 て・スポーツまでテーマはさまざま	講義 等	要相談	読売新聞東京本社 教育ネットワーク事 務局 ホームページ 

家庭教育学級 講師紹介一覧

NO	企業・大学等	内 容	形態	謝礼	連絡先
13	朝日新聞社 講演センター	朝日新聞社の記者などが講演 政治・経済・国際情勢から科学や医 療、環境、労働、メディア、エネル ギー問題、文化、スポーツ、新聞の編 集の仕方まで、多様な分野で豊かな経 験と知識を持つ講師がそろう	講義 等	要相談	朝日新聞社ジャーナ リスト学校「講演セ ンター」 ホームページ 
14	KDDI ※学校を通しての申 し込み	スマホ・ケータイ安全教室 KDDIスマホ・ケータイ安全教室認定講 師が教材を使用して講座を行う 児童・生徒向け、保護者コースあり	講義	無料	ホームページ 
15	(一社) 厚木歯科医 師会	こどものむし歯や歯周病、口腔機能に ついて 虫歯になりにくいお菓子の提案ができ る	講義	要相談	厚木歯科医師会 電話221-8733

* 日程の都合等でお受けいただけないことがありますので、ご了承ください。

令和8年度 P T A出前授業 講師派遣一覧表

	講習内容	講習詳細	時期
料理	お寿司	デコ寿司・恵方巻・飾り巻 等	通 年
	和菓子	酒まんじゅう	4月～10月
		ピール	通 年
		その他和菓子全般	
	郷土料理・加工品	漬け物類	通 年
		生姜料理	
		郷土料理全般	
		米粉菓子	
		味噌	12～2月
	パン・スイーツ	国産小麦粉を使用したパン・スイーツ	通 年
その他料理全般	地場農畜産物を使用した料理等		
手芸	人形作り	おひなさまのお手玉・干支人形 等	通 年
	陶芸	まねきねこ・土鈴・表札 等 (作品の引き渡しは後日)※20名まで	
	編み物	エコタワシ・ショール 等	
	その他手芸全般	ビーズ・小物入れ・布ぞうり 等	
その他	書道・アート体験	年賀状などの実用書道・書初め、カレンダー作り、古代文を使ったお便り作り	通 年
	絵手紙	季節に合わせた絵手紙等	
	着付け	子供の着付け ※15名まで	
		浴衣・着物の着付け ※15名まで	
	美味しいお茶の淹れ方	神奈川県産の足柄茶の美味しい淹れ方	
	ハーブ	ハーブソーセージ・ハーブ料理・アロマハンドクリーム等	
マナー	冠婚葬祭時のマナー等		

※講師料は5,000円～10,000円です

※JAあつぎ DaidoCoひなた（調理施設）も使用可能です

「PTA出前授業」開催の流れ

1 開催申込み方法

お申込みは下記内容を確認の上、事務局までお電話ください。

- ① 希望内容 ※講座一覧表よりお選びください
- ② 日 時 ※平日 8 時 30 分～17 時のみ
※第 3 希望まで設定をお願いいたします
- ③ 人 数
- ④ 場 所

※余裕を持ってお申し込みください（可能な限り 3 カ月以上前の申し込み）
※開催時期、申込状況等によってはお引き受けできない場合もございます
※申し込みは先着 10 校程度までとさせていただきます



2 日程調整

開催場所・内容を確認し、講師との日程調整後に事務局より決定の連絡をいたします。



3 詳細の打合せ会議を開催（平日 8 時 30 分～17 時）

講習内容、材料、必要物品などの打合せをいたします。
※基本の材料の準備や参加募集等は PTA 役員の方へお願いしています



4 当 日

PTA 役員の方の司会進行で進めます。
講習会后、JA の事業紹介の時間を数分程度いただきます。

《事務局》 JA あつぎ 組織文化部
生活ふれあい課（担当）野田
電 話：046-221-6881（平日 8 時 30 分～17 時）

託児受入団体 紹介

★保育サポート「キラキラ星」★

連絡先 046-294-5200

保育料 保育者1人につき800円/1時間+交通費別途
(例: 保育者3人派遣で2時間依頼の場合
800円×3人×2時間=4,800円+交通費)

※ただし、対応できる保育者が確保できない場合や開催時期によっては、利用をお断りすることがあります。
託児を検討される場合は直接、団体にご相談ください。